

10月の町長選に向けた決意は

町長 現時点でそこまでの考えには及んでいない



録画を配信

第6次総合計画

問 前期計画の成果は何か。

町長 急激な人口減少に対しては特に重点的に対応してきた。

子どもを安心して産み育てていただける環境づくりのため、県内の他市町に先駆けて、保育料や医療費の無償化を実現してきた。

問 施策の柱4分野の進捗状況はどうか。

町長 「人づくり」については、妊娠から出産、子育てまで切れ目のない支援や、新しい時代の質の高い教育に向け、GIGAスクール構想

の推進などに取り組んできた。

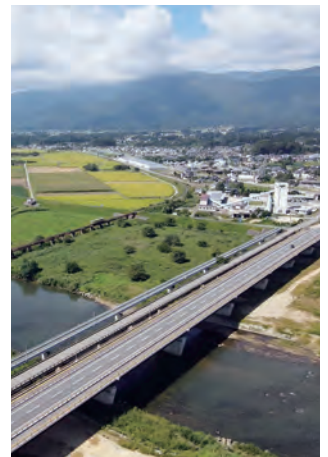
「産業・経済」については、林業の成長産業化に向け、森林境界の明確化や公共施設などへの木材の利用促進などを強力に進めてきた。

「日本の紅をつくる町」に代表される白鷹らしい資源の活用促進に努めてきた。

「地域力」については、コミュニティセンターを核とした地域づくりや、消防団の組織の充実、地域防災マネジャーの設置などにより、防災機能の強化、地域幹線道路網の整備促進に取り組んできた。



金田 悟 議員



地域をつなぐ白鷹大橋

「定住化」について

は、地域おこし協力隊による地域の活性化と退任後の定着促進、空き家バンクなどによる空き家の有効活用を進めてきた。

問 課題としてあるものは何か。

町長 歯止めのかからない人口減少、町立病院の経営の安定化、産業人材の育成、若者の創業などがあげられる。そのほか、ふるさと森林公園の再整備、第二次健康と福祉の里構想の実現、公共施設の老朽化対策などがあり、非常に困難かつ高度な対応を要するものであると捉えている。

問 後期基本計画の考え方はあるか。

町長 現在、まちづくりアンケートや将来人口推計を実施している。今後、これらの分析を進めるとともに、まちづくり座談会や関係団体との意見交換、パブリックコメントなどを行いながら、広く町民のご意見をいただいて進めていく。

特に、人口減少対策については、あらゆる分野へ影響があることから、重点的に取り組む。

私もひとこと

早いものだなあ…。無投票でなく白鷹の将来を思う熱い戦いに1票を投じたい。
(60代男性)

町長選に向けた決意

問 今年10月に任期満了を迎える。町民の負託に応える責務があると思うが、町長の決意はいかがか。

町長 健康が一番、そして間違いのない判断ができることが必要である。健康に問題がなければ、前向きに検討していきたいが、現時点でそこまでの考えには及んでいない。